

1. 件名：高経年化した発電用原子炉の安全規制に関する検討チームに関する面談（11）
2. 日時：令和5年5月25日（木）13：30～16：30
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者（※一部テレビ会議システムにて参加）：

原子力規制庁

技術基盤グループ システム安全研究部門 小嶋上席技術研究調査官

原子力規制部 原子力規制企画課 藤森企画調査官、市川係長、伊藤係長、今田係員  
審査グループ 実用炉審査部門 塚部上席安全審査官

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他10名※

原子力エネルギー協議会 部長 他1名

5. 要旨：

○原子力事業者等から、第6回高経年化した発電用原子炉の安全規制に関する検討チーム（以下「検討チーム」という。）において原子力規制庁が提示した資料について、記載の内容等の確認があった。

また、長期施設管理計画の検討状況について、第6回検討チームにおいて原子力事業者等が提示した資料からの修正点を中心に、資料に基づいて説明があった。

○原子力規制庁から、検討チーム資料についての質問に対して回答すると共に、長期施設管理計画の記載案について、規則案や審査基準案の記載内容も踏まえ、引き続き検討するよう伝達した。

○原子力事業者等から、了解した旨の回答があった。

6. 配布資料

資料 長期施設管理計画（案）